

環境モニタリングの強化

当社は、排水の水質、地下水の水質、ボイラー排ガスの成分のモニタリングを実施し、汚染のないことを確認していますが、さらなる環境モニタリングを強化するため環境省の指針に加えて、使用履歴のないものについても土壌詳細調査を実施しています。朝霞研究所、宮台技術開発センター、富士宮工場、吉田南工場については土壌汚染のないことを確認しました。小田原工場、足柄工場については現在調査実施中です。観測井も全面的に見直しを行い、十分なモニタリングが出来るように井戸を追加し、地下水汚染のないことを再確認しました。

また、PRTR対象物質を使用している工場周辺での、該当化学物質の大気濃度のモニタリングもスタートさせました。今回の測定結果は、環境基準値等を十分下回っていました。大気濃度のモニタリングは今後も継続して行っていきます。

関係会社についても、環境モニタリング強化を推進しています。その結果、富士写真光機の敷地内の地下水から環境基準値を超える有機塩素系溶剤が検出されました。2000年10月に自治体への届け出と地域住民の方々への説明を行ない、浄化対策を行っています。

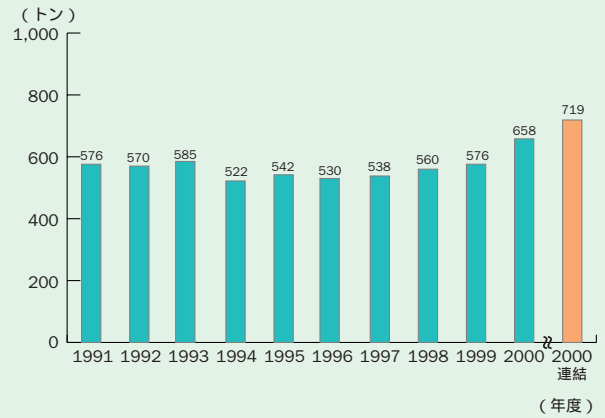
排水の水質調査に関する実績(小田原工場の事例)

項目	単位	法規制値	県条例	工場管理値	1998年度	1999年度	2000年度
水素イオン濃度(水素指数)	-	5.8~8.6	5.8~8.6	5.9~8.5	7.6~7.7	7.7~7.7	7.8~8.2
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/リットル	160	60	50	1	1未満	1未満
化学的酸素要求量(COD)	mg/リットル	160	60	50	1	1未満	1未満
浮遊物質量	mg/リットル	200	90	75	1	1未満	1未満
大腸菌群	個/ミリリットル	3000	3000	300	10以下	10以下	10以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)	mg/リットル	5	5	4	1未満	1未満	1未満
フェノール類含有量	mg/リットル	5	0.5	0.2	0.05未満	0.05未満	0.05未満
銅含有量	mg/リットル	3	3	1	0.05未満~0.07	0.05未満	0.05未満
亜鉛含有量	mg/リットル	5	3	1	0.02未満~0.04	0.02未満	0.02未満~0.03
溶解性鉄含有量	mg/リットル	10	10	5	0.05未満	0.05未満	0.05未満
溶解性マンガン含有量	mg/リットル	10	1	0.5	0.02未満	0.02未満	0.02未満
クロム含有量	mg/リットル	2	2	1	0.05未満	0.05未満	0.05未満
窒素含有量	mg/リットル	120	-	-	1.4~2.7	1.3~2.3	1.3~2.8
炭含有量	mg/リットル	16	-	-	0.1~0.4	0.1~0.6	0.1~0.6
六価クロム化合物	mg/リットル	0.5	0.5	0.2	0.05未満	0.05未満	0.05未満
ジクロロメタン	mg/リットル	0.2	0.2	0.1	0.002未満	0.002未満~0.003	0.002未満
シアン	mg/リットル	1	1	0.8	0.05未満	0.05未満	0.05未満
ニッケル含有量	mg/リットル	-	1	0.5	0.05未満	0.05未満	0.05未満

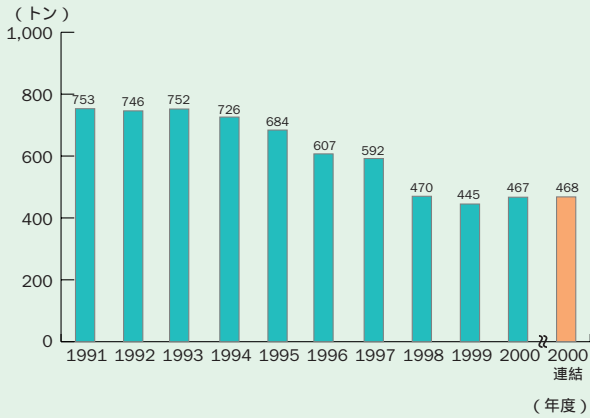
大気・水質に関する実績データ(富士フィルム6事業所のデータ及び連結データ)

連結データは、富士フィルム6事業所のデータに、富士写真光機・富士フィルムセルテック・富士フィルムマイクロデバイス・富士機器工業・富士フィルムフォトンクス・フジカラーサービス・Fuji Photo Film B.V.・Fuji Magnetics GmbH・Fuji Hunt Photographic Chemicals Pte Ltd.・Fuji Hunt Phtographic Chemicals, Inc.・蘇州富士フィルム映像機器有限公司・蘇州富士フィルム映像機器部品有限公司各社のデータを加えたものです。富士ゼロックスのデータは連結対象に含めておりません。

NOx排出量の推移



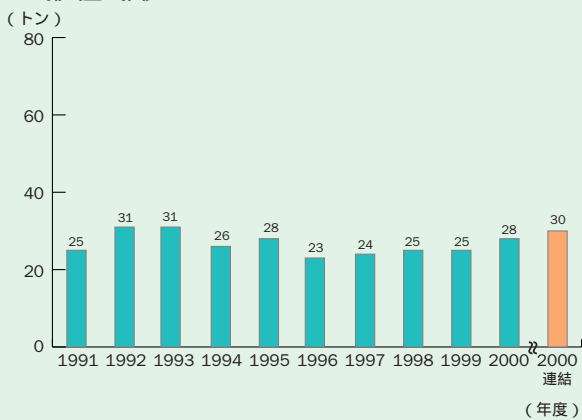
SOx排出量の推移



COD排出量の推移



ばいじん排出量の推移



工場用水使用量の推移

